



第7回・桐生地区口腔ケア研究会のおしらせ



第7回を迎えました研究会では、下記の日程にて講演会とパネルディスカッションを開催致します。

第1部の特別講演は、日本大学歯学部摂食機能療法学講座准教授の戸原 玄先生お招きして『摂食・嚥下障害の評価と訓練の実際』と題して、VE（嚥下内視鏡）を使った摂食嚥下のお話と、現場での具体的な応用について、ご講演を頂きます。

第2部では、臨床介護の現場で活躍する方々をパネリストに介護や病院など現場で役に立つ『摂食嚥下の問題点と解決法』を中心にした議論と、その具体例を動画を交えて話し合います。終了後には、無料の懇親会も御座いますので、奮ってご参加ください。

★申し込み時現場での疑問やご希望など、FAX(0277-47-1758)にてお知らせ下さい★

- 【名 称】 第7回桐生地区口腔ケア研究会
 【日 時】 平成25年2月2日(土) 15:00-18:30
 【開 場】 桐生市商工会議所 6F・ケービックホール
 【会 費】 1,000円

【次 第】

- 14:30 開場
 15:00 開会 T&K、DoctorPlus 商品説明
 15:10 -第1部- 特別講演
 演題:『摂食・嚥下障害の評価と訓練の実際』
 講師:戸原 玄 先生(日本大学歯学部摂食機能療法学講座准教授)
 16:40 休憩
 16:50 -第2部- パネルディスカッション
 臨床現場での摂食嚥下の問題点とその解決法
 コーディネーター山田勲(医師)
 パネリスト/新井喜代子(歯科衛生士)、小林宗二(言語聴覚士)
 今井正之(歯科医師)、仲澤朱実(管理栄養士)
 18:30 閉会
 18:40 懇親会(無料 桐生商工会議所 4F-405号室)



【共催】

桐生地区口腔ケア研究会、ティーアンドケー株式会社、株式会社ドクタープラス
 (社)桐生市医師会、(社)桐生市歯科医師会、NPO 法人群馬県歯科衛生士東毛支部
 桐生薬剤師会、(社)群馬県栄養士桐生支部

戸原先生・特別講演抄録

演題『摂食・嚥下障害の評価と訓練の実際』

“老人の友”と呼ばれる肺炎を直接引き起こす摂食・嚥下障害は外部からの観察が難しく、その状態を正確に把握するためには精査が必要である。しかし、全ての患者に対して検査環境が整っているとは言いがたいのが現状であり、特に通院できない患者への対応を困難としている。摂食・嚥下障害への対応の第1歩は職種間で共有すべき知識をもつことにあり、ここには問診・診察・スクリーニング・精査・そして訓練的な対応への知識にあわせて、一連の専門用語の理解が不可欠となる。そのような知識を一通り得た上で医療連携チームの編成を考えてゆくが、ここではtrans-disciplinary team approach の概念を押さえておくことが大切である。これは、利用できる職種で必要な医療的介入を職種間で柔軟に手分けするといった考え方である。

その他職種間の調整のみならず患者の環境を考えて、病棟、病院、地域などそれぞれの形にあった協働作業を行えるように設定できるかどうか、中途障害者の摂食・嚥下リハの成功の継続化を左右する。

【事務局】
 桐生市堤町3丁目 3-2
 電話：0277-45-1397
 桐生地区口腔ケア研究会